

2の質問につき、申立人のことについてはわかる範囲で記載していただければ結構です。また、金銭の請求に関わらない調停の場合は記載されなくても結構です。

事情説明書（一般）

この書類は、申立てに関する事項を記入していただくものです。あてはまる事項にチェックをつけ(いくつでも可)、空欄には自由に記入して提出してください。
なお、この書類は、申立人から申請があれば、閲覧やコピーが許可されることがあります。

1 この問題でこれまでに家庭裁判所で調停や審判を受けたことがありますか。	ある。平成 年 月 頃 家裁 支部 今も続いている。 申立人の氏名 すでに終わった。 事件番号 平成 年(家)第 号							
	ない。							
2 現在の生活状況	申立人				相手方(あなた)			
	氏名	年齢	続柄	職業等	氏名	年齢	続柄	職業等
(1) それぞれの同居している家族について記入してください(本人を除く。) あなたが相手方と同居中の場合は、相手方の氏名等は申立人欄に記入してください。								
(2) それぞれの職業と収入について記入してください。	職業	会社員	パート	アルバイト	職業	会社員	パート	アルバイト
		自営	その他()			自営	その他()	
		無職				無職	不明	
	勤務先()				勤務先()			
(3) それぞれの住居の状況について記入してください。	月収(手取り) 約	万円		月収(手取り) 約	万円			
	賞与(年回)計約	万円		賞与(年回)計約	万円			
	実家等の援助を受けている。月	万円		実家等の援助を受けている。月	万円			
	生活保護等を受けている。月	万円		生活保護等を受けている。月	万円			
(3) それぞれの住居の状況について記入してください。	自宅	家族所有		自宅	家族所有			
	賃貸(賃料月額	円)		賃貸(賃料月額	円)			
	その他()			その他()				
3 これまでのいきさつなどがあれば書いてください。								

平成 年 月 日

作成者氏名 _____